BLACKVUE™

BLACKVUE™

DR650GW-2CH
Manual

PITTASOFT
www.blackvue.com

BLACKVUE Wi-Fi 2CH

DR650GW-2CH

目次

本マニュアルについて

Pittasoft Co., Ltd. の BlackVue をお買い求めいただきありがとうございました。
本マニュアルには BlackVue の操作方法に関する情報が含まれています。
本製品を正しくご利用いただくために、本マニュアルを必ずよくお読みください。
本製品の性能を強化する目的で、本マニュアルの内容が事前の通知なく変更される場合があります。

保証とサポート

- **本製品は車両事故のビデオを記録し、保存するものですが、すべての事故を記録することは保証されません。衝撃検知センサーを起動させるだけの衝撃のない軽い事故は記録されないことがあります。**
- 個人情報保護法律と関連規制に基づき、Pittasoft Co., Ltd. は本製品の不正使用により発生したいかなる問題に対しても責任を負いません。
- 本製品が作成する録画ビデオは二次データとして、事故の状況を把握するのに役立つことがあります。Pittasoft Co., Ltd. は事故が引き起こしたあらゆる損失または損害に対して責任を負いません。

著作権と商標

- 本マニュアルは著作権法によって保護され、すべての権利は法律で守られています。
- 許可なく本マニュアルを再生産、複製、改ざん、翻訳することは禁止されています。
- BLACKVUE BlackVue は、Pittasoft Co., Ltd.の登録商標です。 Pittasoft Co., Ltd.は、製品設計、商標、製品促進ビデオなど、BlackVue ブランドに関連するあらゆる著作物に関する権利を保有します。許可なく関連著作物を再生産、複製、改ざん、使用することは禁止されています。違反した場合、関連規則に基づき罰せられることがあります。

注意

- 製品の購入時、フォーマット済みのmicroSDカードが付属されています。microSDをBlackVueに挿入し、電源をオンにします。microSDカードが初期化され、BlackVue Viewerなどのプログラムがインストールされます。

安全取扱上の注意事項

以下の注意事項は、利用者の安全を維持し、所有物の破損を回避することを目的とします。
本製品を正しくご利用いただくために、本マニュアルを必ずよくお読みください。

危険 次の指示に従わなかった場合、利用者が死亡したり、所有品が破損したりする場合があります。

- **本製品を自分で分解したり、修理したり、改造したりしないでください。**
  火災、感電、誤動作を引き起こす可能性があります。内部検査および修理は、カスタマーサービスセンターまで電話にてお問い合わせください。
- **本製品内に異物が入り込んだ場合、すぐに電源コードを外してください。**
  修理は、カスタマーサービスセンターまでお電話にてお問い合わせください。
- **運転中は本製品を操作しないでください。**
  事故の原因となる場合があります。安全な場所に停車または駐車してから操作してください。
- **運転手の視界を妨げる場所に本製品を取り付けないでください。**
  事故の原因となる場合があります。
- **破損している、または改造された電源コードを使用しないでください。コードは、メーカー提供のものをご使用ください。**
  入力電圧が異なる場合、爆発、火災、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **濡れた手で本製品を使用しないでください。**
  感電する原因となる場合があります。
- **湿度の高い場所や可燃性の気体や液体が存在する場所に本製品を取り付けないでください。**
  爆発や火災発生の原因となる場合があります。

警告 次の指示に従わなかった場合、利用者に死亡事故や重傷が発生する場合があります。

- **幼児、子供、ペットが触れるような場所に本製品を置かないでください。**
  小さな部品を飲み込んだり、唾液が機械に入り込み、ショートして爆発したりする恐れがあります。
- **車内を清掃するときは、製品に水やワックスが直接かからないようにしてください。**
  火災、感電、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **電源コードから煙が発生したり、異臭がする場合は、すぐに外してください。**
  カスタマーサービスセンターまたは取扱店までお電話にてお問い合わせください。
- **電源コードの端子はきれいな状態を保ってください。**
  端子が汚れていると、過度の熱が発生し、火災を引き起こす可能性があります。
- **正しい入力電圧をご利用ください。**
  入力電圧が異なる場合、爆発、火災、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **電源コードは簡単に外れないようにしっかり取り付けてください。**
  取り付けが緩いと火災を引き起こす可能性があります。
- **本製品には、どのような材質のカバーもかけないでください。**
  本製品の外側が変形したり、火災発生の原因になったりすることがあります。本製品と周辺機器は換気の行われている場所でご利用ください。

注意 次の指示に従わなかった場合、利用者が怪我をしたり、所有品が破損したりする場合があります。

- **本製品の外側に洗浄剤を直接かけないでください。**
  色落ち、ひび、誤動作を引き起こす可能性があります。
- **最適温度範囲 (0°C ~ 60°C) 外で本製品を使用した場合、性能が低下したり、誤作動を起こしたりする可能性があります。**
- **本製品は適切に取り付けてください。**
  振動で本製品が落ちて、人身事故を引き起こす可能性があります。
- **日中の明るい日差しの中や光りのない夜にトンネルを出入りするとき、録画したビデオの画質が低下することがあります。**
- **事故により本製品が壊れたり、電源供給が止まったりした場合、ビデオが録画されていない可能性があります。**
- **フロントガラスに過度の色が付いている場合、録画したビデオが歪んだり、不明瞭になったりすることがあります。**
- **本製品を長時間使用すると、内部温度が上がり、火災が発生することがあります。**
- **microSD カードは消耗品です。長期間使用したら交換してください。**
  長期間の使用後にビデオを正しく録画できなくなることがあります。定期的に録画性能をチェックし、必要に応じて交換してください。
- **レンズは定期的に清掃してください。**
  レンズに異物が付着して録画時の画質が落ちる可能性があります。
- **データの保存中または読み込み中は、microSD カードを外さないでください。**
  データが損傷したり、誤動作が引き起こされたりすることがあります。
- **カバーを開いたままで製品を使用しないでください。**
- **本製品は、指定された BlackVue 取付軸に取り付けることをお奨めします。BlackVue取付軸についてはBlackVueホームページ（www.blackvue.com）でご確認いただけます。**
- **本製品（BlackVue/バッテリ放電防止機器）を長期間ご使用にならない場合は、電源コードを抜いておくことをお奨めします。**

GPS のチェック

GPS が作動していなくてもビデオは録画されますが、位置情報や運転速度は記録されません。初めてお使いになるとき、または 3 日連続で本製品を使用していないときは、GPS が現在位置を探すために少し時間がかかります。
ビューアープログラムまたは BlackVue アプリケーションで録画したビデオをチェックしているとき、GPS の時間が間違っている場合は、信号の受信後 GPS をオフにしてからオンにします。

GPS 信号を妨げないように次の点に注意してください。

- 金属部材でフロントガラスに色を付けないでください。
- GPS 受信を妨げる可能性のある機器の取り付けには注意してください (無線のスターター、アラーム、MP3/CD プレーヤーなど)。
- GPS 信号を利用する他の機器と同時に本製品を使用しないでください。
- 曇りの日は GPS 受信が妨げられることがあります。
- トンネル、地下道、高層ビルが建ち並ぶ通りを通過するとき、または発電所、軍事基地、放送局の近くでは GPS 受信の性能が落ちることがあります。

microSD カードのチェック

microSD カードを支障なくお使いいただくために以下をご覧ください。

- 週 1 回はフォーマットすることをお奨めします。
- 録画したビデオに分裂が生じた場合、microSD カードをフォーマットしてください。
- 安定した機能を維持するには、SD カード協会が推奨するプログラムでフォーマットしてください。詳細は、BlackVue Web サイト (www.blackvue.com) をご覧ください。
- フォーマットする前に、重要なファイルを他のストレージメディアにコピーし、保存してください。
- 横の **Wi-Fi** ボタンを 10 秒間押せば、コンピューターを使わなくても microSD カードをフォーマットできます。
- フォーマットした microSD カードを本製品に挿入すると、microSD カードが自動的に初期化され、ファームウェアがインストールされます。
- microSD カードの挿入と取り外しは本製品をオフにした状態で行ってください。
- microSD カードは消耗品です。保証されているのは 6 か月間です。
- 他社製の microSD カードは互換性の問題を起こす可能性があるので、Pittasoft microSD カードをご利用いただくことをお奨めします。
- **Power Magic（バッテリ放電防止機器）を使用すると、microSDカードの寿命が短縮されることがあります。**
- 64GB microSD カードを使用する必要がある場合、BlackVue ビューアを使用しフォーマットしてから本製品に挿入してください。(26 ページ)

製品の特徴

超高画質でなめらかなビデオ

フル HD (1920x1080) 30 フレームの超高画質正面ビデオ
フル HD (1280x720) 30 フレームの超高画質後方ビデオ

機能性を備えた高級デザイン

360度回転のアングル設定機能が付いた、シンプルでありながら高級感漂う全面ブラック仕上げのデザインです。

64GB microSD カードのサポート

microSD カードの容量を最大化すると、画像がさらに鮮明になり長時間の録画が可能になります。

高画質 をサポートする129°広角レンズを標準搭載

129°レンズとフル HD 解像度をサポートして、細部までクリアに事故映像を再生し、映像の歪み防止を可能にしました。

ユーザーの便宜を図るべく機能を強化

後方カメラの同軸ケーブル取り外すことなく、microSD カードが着脱できます。

2チャンネルWi-Fiビデオ撮影

正面ビデオおよび後方ビデオを内蔵Wi-Fiからチェックする

SONY Exmor CMOS センサー

高画質 SONY 画像センサーおよび高解像度のメガピクセルレンズで、昼夜を問わず、運転中にクリアな映像をとらえます。

G センサーと高感度 GPS

車両速度や記録場所など、詳細な運転記録を BlackVue ソフトウェアでチェックできます。

VOD とリアルタイムライブビュー機能

内蔵 Wi-Fi と BlackVue アプリケーションにより、時間や場所に関係なくビデオを再生できます。

BlackVue アプリケーション

BlackVue アプリケーション (Android, iOS をサポート)で録画映像やライブビューをご覧ください。

多様な録画オプション (通常/イベント/駐車)

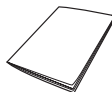
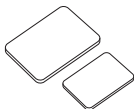
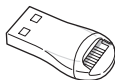
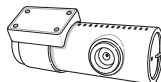
イベントの録画、駐車モードへの自動転換と解除

microSD カードの使用時間を延長できる高圧縮録画モード

高圧縮の保存方法によりメモリを効率的に利用します。

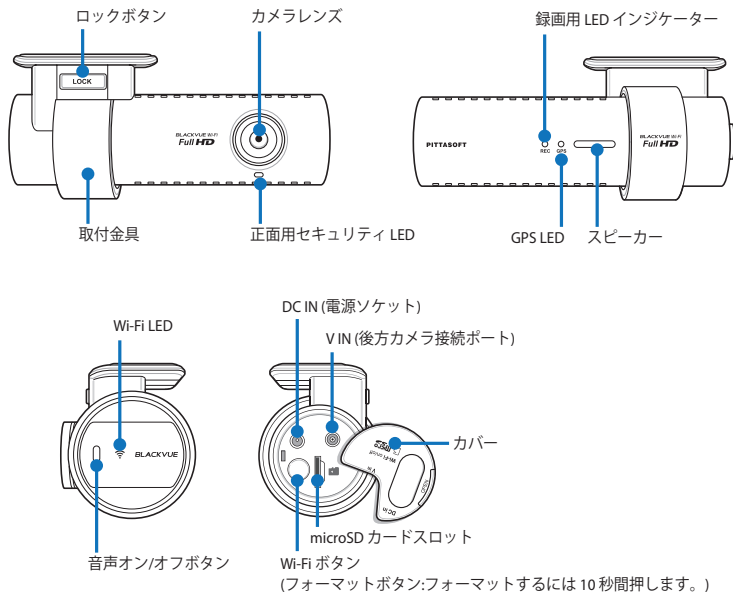
Windows PC や Mac の BlackVue ビューアープログラムのサポート

BlackVue ビューアプログラムで解像度、録音やWi-Fi、録画済みビデオの再生等各種設定ができます。

パッケージの内容

	正面カメラ		クイックスタートガイド
	電源コード		ケーブルクリップ (8 EA)
	取付金具用の両面テープ		microSD カード (BlackVue ビューアーとマニュアルが入っています)
	microSD カードリーダー		後方カメラ
	後方カメラ接続ケーブル		

注記

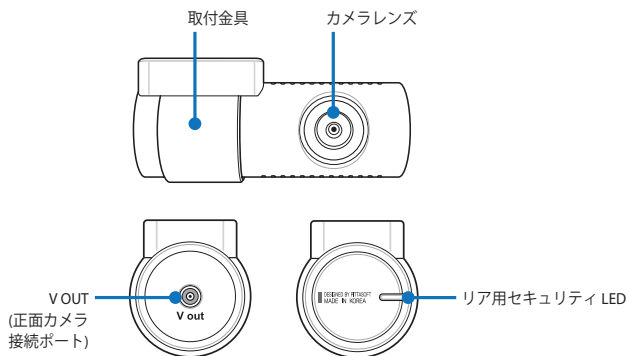
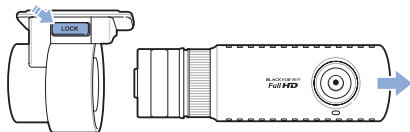
- 構成部品の画像は実際のものと異なる場合があります。
- 本製品の性能を強化する目的で、構成部品が事前の通知なく変更される場合があります。
- パッケージの内容は、BlackVue ホームページ (www.blackvue.com) から追加購入することができます。

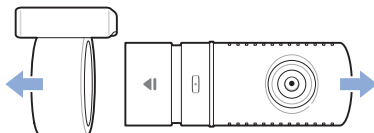
各部品の名称

正面カメラ

注記

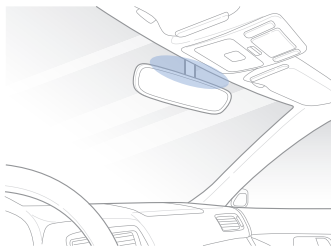
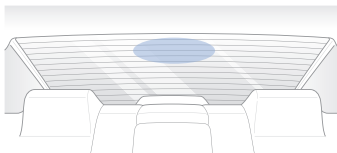
- 音声オン/オフボタンをタップし、音声録音機能のオン/オフを切り替えます。
- 横の **Wi-Fi** ボタンを 10 秒間押せば、コンピューターを使わなくても microSD カードをフォーマットできます。

後方カメラ

取付金具
カメラレンズ
V OUT
(正面カメラ
接続ポート)
V out
DESIGNED BY PITTASOFT
MADE IN KOREA
リア用セキュリティ LED

正面カメラの取付金属の取付および取外し方

1. 正面カメラを**ロック** ボタンを押したまま、取付金属から引き出します。
2. 取付金具に正面カメラを取り付けるには、カチャという音がするまでカメラを取付金具に差し込みます。

後方カメラの取付金属の取付および取外し方

1. 取付金属を押さえたまま、正面カメラを取付金属から引き出します。
2. 取付金具に正面カメラを取り付けるには、カチャという音がするまでカメラを取付金具に差し込みます。

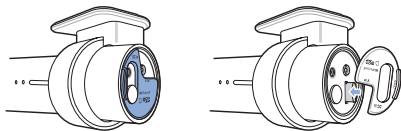
取り付け位置のチェック

1 正面カメラは、バックミラーの背面に取り付けることをお奨めします。本製品を取り付ける箇所から異物や水分を取り除きます。

2 後方カメラは、リアウィンドウの上部に取り付けることをお奨めします。

注記

- 運転手の視界を妨げる場所に本製品を取り付けないでください。
- 本製品は、指定された BlackVue 取付軸に取り付けることをお奨めします。

microSD カードの取り付け/取り外し方法

1. 正面カメラの横のカバーを開きます。
2. 図のように、microSD カードスロットに microSD カードを挿入します。
3. microSD カードを取り外すには、microSD カードを 1 回押してから引き出します。取り外すときに microSD カードが飛び出さないように注意してください。

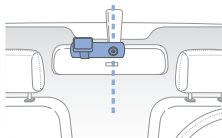
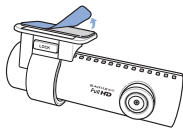
注意

- データの保存中または読み込み中は、microSD カードを外さないでください。データが損傷したり、誤動作が引き起こされたりすることがあります。
- 重要なデータは他のストレージメディアにコピーし、保存してください。Pittasoft Co., Ltd. は利用者の不注意によって発生したデータ損失に対して責任を負いません。

注記

- microSD カードの挿入と取り外しは本製品をオフにした状態で行ってください。
- microSD カードは消耗品です。長期間の利用後には交換してください。

取り付け

1 明かりのある安全な場所でエンジンを止め、キーを取り外します。

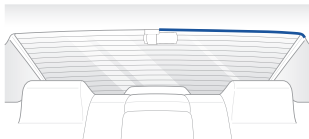
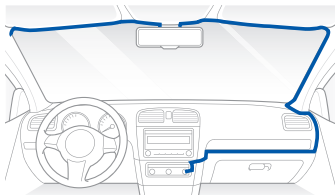
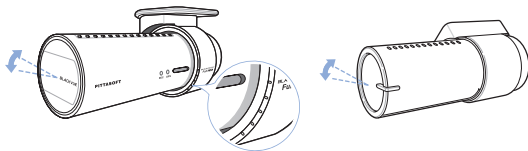
2 フロントガラスに正面カメラを両面テープで接着します。この際、カメラレンズが車両の真ん中に位置するように取り付けます。本製品を取り付けたら、レンズキャップを外します。

3 電源コードを使い、正面カメラの DC IN を車の電源ソケットに接続します。

注記

- 駐車中にビデオを録画する場合、Power Magic (バッテリー放電防止装置) をご利用いただく必要があります。
- BlackVue を電源を必要とする他の機器と同時に使う場合、デュアル電源アダプターを購入してお使いください。

4 リアウィンドウに後方カメラを両面テープで接着します。この際、カメラレンズが車両の真ん中に位置するように取り付けます。

5 後方カメラ接続ケーブルを使い、正面カメラの V IN を後方カメラの V OUT に接続します。

6 運転手の視界を妨げないように、ケーブルクリップを使ってケーブルを配線します。

7 カメラのレンズ角度を調整します。

注記

- カメラのレンズ角度を調整したら、次回、同じ角度で取り付けられるように取付金具の角度を覚えておきます。
- スマートフォンと Wi-Fi 接続があれば、リアルタイムビデオを見ながらカメラのレンズ角度を調整できます。(24 ページ)

8 エンジンを始動させ、本製品が適切に動作することをチェックします。

注意

- データの保存中または読み込み中は、microSD カードを外さないでください。データが損傷したり、誤動作が引き起こされたりすることがあります。
- BlackVueをはじめて使用する前に、時間（時間帯）を設定します。(36 ページ)

注記

- テスト運転の後、ビデオが正しく録画されたかどうかをチェックします。
- 録画したビデオは MP4 形式で保存されます。

通常録画

1 エンジンが始動すると、BlackVue が自動的にオンになります。
2 BlackVueの電源を入れると、自動的に通常録画が起動します。

注記

- Power Magic (バッテリー放電防止装置) が接続されている場合、BlackVue はオフになります。
- 通常録画機能は BlackVue ビューア設定で無効にできます。(36 ページ)

駐車モード録画

1 通常モードにして5分以上自動車が移動しないと、駐車モード録画に自動的に変換されます。
2 駐車モード録画では、動きまたは衝撃をカメラが検出するとビデオが録画されます。

注記

- エンジンが停止しているときに駐車モード録画を使用する場合、Power Magic (バッテリー放電防止装置) を接続します。
- 駐車モード録画の自動転換機能は BlackVue ソフトウェア設定で無効にできます。(36 ページ)
- 駐車モード録画に切り替えると、GPS機能が自動的にオフになります。
- 駐車モード録画では、録画フレームは15fpsに削減されます。

イベント録画

1. 通常または駐車モード録画で衝撃が検出されると、イベント録画が起動します。
2. 衝撃前の 5 秒間と衝撃後の 55 秒間のビデオが録画されます。

注記

- 衝撃に対する感度は BlackVue ソフトウェア設定で調整できます。(38 ページ)
- イベント録画時間は BlackVue ビューーア設定で調整できます。(36 ページ) イベント録画を 2 分に設定した場合、衝撃前の 5 秒間と衝撃後の 115 秒間のビデオが録画されます。

microSD カードを利用して再生する方法

スマートフォンを利用した再生

microSD カードをサポートするスマートフォンがあれば、ビデオを再生できます。

1 BlackVue をオフにして microSD カードを取り外します。

注記

- microSD カードの取り外し方については、microSD カードの取り付け/取り外し方法をご覧ください。(16 ページ)

2 microSD カードをスマートフォンに挿入します。

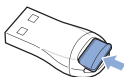
3 録画したビデオを再生するアプリケーションを起動し、再生する動画を選択します。

注記

- 録画したビデオの再生方法はスマートフォンによって異なります。詳細は取扱説明書をご覧ください。
- microSD カードに録画したビデオがたくさん入っている場合、ファイルの読込に時間がかかることがあります。
- スマートフォンすべてがフルHDビデオ再生に対応しているわけではありません。フル HD ビデオの再生をサポートするスマートフォンについては、BlackVue Web サイト (www.blackvue.com) を参照してください。
- BlackVue アプリケーションを利用すれば、ビデオを簡単に再生したり、ライブビュー機能を利用したりできます。BlackVue アプリケーションの詳細は、「BlackVue アプリケーションを利用して再生する方法をご覧ください。(24 ページ)

GPS ナビゲーションで再生する

録画したビデオは GPS ナビゲーションを利用して再生できます。

1 付属の microSD カードを microSD カードリーダーに挿入します。

2 microSD カードリーダーを GPS ナビゲーションに接続します。

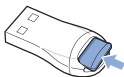
3 録画したビデオを再生するアプリケーションを起動し、外付けドライブから再生する動画を選択します。

注記

- 録画したビデオの再生方法はナビゲーションによって異なります。詳細は取扱説明書をご覧ください。
- microSD カードに録画したビデオがたくさん入っている場合、ファイルの読込に時間がかかることがあります。
- 一部のナビゲーションシステムではフル HD ビデオの再生をサポートしていません。

PC を利用して再生する方法

録画したビデオは、PCのムービー再生プログラムで再生できます。

1 付属の microSD カードを microSD カードリーダーに挿入します。

2 microSD カードリーダーをコンピューターに接続します。

3 録画したビデオを再生するアプリケーションを起動し、外付けドライブから再生する動画を選択します。

注記

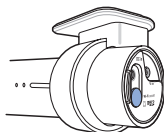
- BlackVue ソフトウェアを利用した再生方法については、「ビデオ再生をご覧ください。(28 ページ)

BlackVue アプリケーションを利用して再生する方法

1 スマートフォンに BlackVue アプリケーションをインストールし、開きます。BlackVue アプリケーションは Google Play ストアと Apple App ストアと Windows ストアからダウンロードできます。

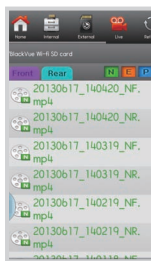
注記

- BlackVue アプリケーションは Android 2.3 以降と iOS 5.0 以降と Windows 8.0以降でご利用いただけます。
- スマートフォンによっては、サポートされていない機能があります。

2 本製品の横側にある **Wi-Fi** ボタンを押して Wi-Fi をオンにします。

3 BlackVue アプリケーションの **Wi-Fi**ボタンをタップします。接続する機器を選択し、パスワードを入力します。(例. DR650GW-A682DE)**OK** ボタンをタップし、選択した機器に接続します。初期パスワードは **blackvue** ですが、これは変更できます。

注記

- Wi-Fi を利用して接続したときに接続情報を保存すれば、BlackVue アプリケーションの **Wi-Fi** ボタンをタップすると、スマートフォンの Wi-Fi 機能をオンにしなくても Wi-Fi に接続できます。
- ライブビュー機能については、10 メートルの範囲内で Wi-Fi を利用できます。ただし、この範囲は状況によって変わることがあります。
- 録画したビデオを Wi-Fi を利用して再生する場合、データ転送率によって受信状態が変わることがあります。
- Wi-Fi の設定方法に関する詳細は、「**Wi-Fi およびその他構成方法**」 をご覧ください。(40 ページ)
- Wi-Fi機能は10秒間使用しないと、自動的にオフになります。また、時間を変更することはできません。

4 再生するビデオリストで、録画したビデオを選択します。

注記

- ビデオをリアルタイムでチェックするにはライブビューボタンをタップします。
- Wi-Fi を介して接続し、フル HD (1920x1080) を 30fps で録画しているときにライブビューや VOD の再生とコピー機能を使うと、録画フレームが 20 fps に下がります。
- BlackVue アプリケーションの詳細は、BlackVueアプリケーションのマニュアルをご覧ください。BlackVue Web サイト (www.blackvue.com) にアクセスし、BlackVueアプリケーションのマニュアルをダウンロードしてください。

画面の説明

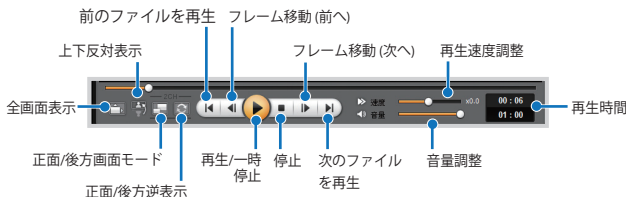
microSD カード内の BlackVue ビューアアイコンをダブルクリックし、BlackVue ビューアを起動します。PC に BlackVue ビューアをインストールするには、BlackVue Web サイト (www.blackvue.com) にアクセスして BlackVue ビューアをダウンロードします。

番号	名称	説明
❶	録画したビデオの再生画面	ビデオはこの画面で再生できます。マウスを使って拡大/縮小できます。
❷	言語設定	再生画面で言語を変更すると、BlackVue ビューアの言語が変更できます。BlackVue の言語設定についての詳細は、**基本設定**を参照してください。(36 ページ)

番号	名称	説明
❸	microSD カード のフォーマット	PC に接続された microSD カードは、フォーマットすることができます。
❹	G センサー情報	ビデオ録画時の G センサー情報をチェックできます。
❺	GPS 情報	ビデオ録画時の GPS 情報をチェックできます。
❻	録画ビデオ一覧	ファイル一覧と地図タブを利用し、録画したビデオの一覧とビデオが録画された場所をチェックできます。 ［Front（正面）］をクリックすると、録画したビデオリストの後方カメラファイルのみが表示でき、［後方］をクリックすると、録画したビデオリストで正面カメラファイルのみを表示することができます。 N：これは通常録画ファイルであり、タイムラインに緑色でマークされます。 E：これはイベント録画ファイルであり、タイムラインにオレンジ色でマークされます。 P：これは駐車モード録画ファイルであり、タイムラインに青色でマークされます。
❼	タイムライン	ビデオ録画時の日付、時間、分、秒でビデオを検索できます。 タイムラインについての詳細は、**タイムライン**をご覧ください。(30 ページ)
❽	再生オプションボタン	録画したビデオを再生しながら、画面、再生速度または音量を調整することができます。再生オプションボタンについての詳細は、**録画したビデオの再生をコントロールする方法方法をご覧ください**。(28 ページ)

ビデオ再生

録画したビデオの再生をコントロールする方法

録画したビデオを全画面モードで再生したり、上下反対にしたりできます。再生速度を調整できます。

注記

- 録画したビデオの再生中に画面をダブルクリックすると全画面表示に切り替わります。画面を再度ダブルクリックするか、ESC を押すと元の表示に戻ります。
- 録画したビデオの再生中に拡大/縮小するにはマウスホイールを使います。
- 録画したビデオの再生中に 100% の拡大画面で表示するには画面を右クリックします。

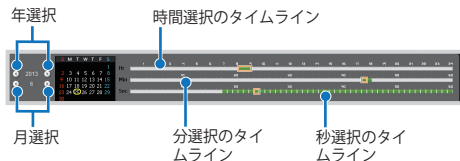
拡大鏡

再生中に録画したビデオの一部を拡大できます。
録画したビデオの再生中に画面を左クリックすると画面の一部を拡大して表示します。動いている車のナンバーを特定する場合に使用できます。

注記

- 拡大機能を使用するには、録画ビデオリストで Front または Rear を押し、正面ビデオディスプレイまたは後方のビデオディスプレイのいずれか一方のみを有効にしてください。
- Windows 用のBlackVue ビューアのみに拡大レンズ機能が使用できます。

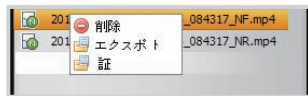
タイムライン

ビデオ録画時の日付、時間、分、秒でビデオを検索できます。

注記

- 日付選択領域では、録画したビデオのある日付が赤色の丸で囲まれ、現在選択されている日付が黄色の丸で囲まれます。

ファイルの管理方法

録画したビデオの一覧で、ファイルを削除したり、別の名前で保存したりできます。

1 録画したビデオの一覧からファイルを選択して右クリックします。

2 ファイルを削除するには、**削除**をクリックします。

3 別の名前で保存するには、**エクスポート**をクリックしてオプションを選択します。

注記

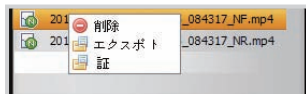
- **消音**を選択すると、保存先の録画したビデオから音声が削除されます。

4 **OK** ボタンを押し、ファイル名とパスを選択します。

5 **保存**ボタンを押して完了します。

ファイルの検証方法

録画したビデオの一覧では、ファイルが偽造と検証される場合があります。

1 録画したビデオの一覧からファイルを選択して右クリックします。

2 **検証**、［**OK**］ボタンの順にクリックします。

地図の確認方法

ビデオが録画された場所を地図で確認できます。

1. 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、再生します。
2. **地図**タブを押します。
3. +/- ボタンやマウスホイールを使って地図を拡大/縮小できます。

注記

- 地図サービスを利用するには、インターネット接続が必要です。
- 録画ファイルに GPS 情報がある場合にのみ、データを確認できます。

MyWay Viewer の確認方法

録画したビデオの運転経路を確認できます。

1 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、再生します。

2 ボタンを押します。運転経路が地図に表示されます。

3 地図をダブルクリックし、クリックした地点から最も近い運転経路の録画ビデオを再生します。

注記

- 地図サービスを利用するには、インターネット接続が必要です。
- 録画ファイルに GPS 情報がある場合にのみ、データを確認できます。

画像として保存する方法

録画したビデオの再生中に、必要な場合、その一部を画像として保存できます。

1 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、再生します。

2 印刷する画像のところで ボタンを押します。

注記

- 画像を詳細に探すには、タイムラインを使うか、 / ボタンを押します。

3 ボタンを押します。

4 ファイル名とパスを選択し、**保存**ボタンをクリックします。

注記

- 画像ファイルとして JPG 形式と BMP 形式がサポートされます。

画像の印刷方法

録画したビデオの再生中にその一部を画像として印刷できます。

1 録画したビデオの一覧からファイルを選択し、再生します。

2 印刷する画像のところで ボタンを押します。

注記

- 画像を詳細に探すには、タイムラインを使うか、 / ボタンを押します。

3 ボタンを押します。

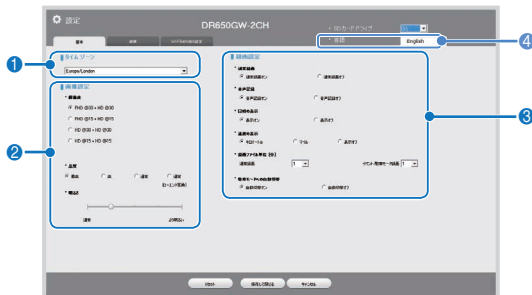
4 プリンターを選択し、**OK** ボタンをクリックします。

設定

基本設定

時間、ビデオ、録画の設定を変更できます。

1 ⚙ ボタンをクリックし、**基本**タブをクリックします。

2 設定を変更したら、**保存して閉じる**をクリックします。

番号	機能	説明
❶	時間設定	本製品を使用する場所に基づき時間帯を設定できます。設定した時間帯は録画するビデオの情報として使われます。
❷	画像設定	録画した正面/後方ビデオの画質および明るさを設定できます。録画時間についての詳細は、**録画時間をご参照ください**。(46 ページ)

番号	機能	説明
❸	録画設定	**通常録画**、**音声記録**、**日付と日時の表示**、**駐車モード**への自動切替機能のオン/オフを切り替えられます。 **速度表示** および **録画ファイル単位** を変更することができます。
❹	言語設定	BlackVue 音声指示の言語が変更できます。

注記

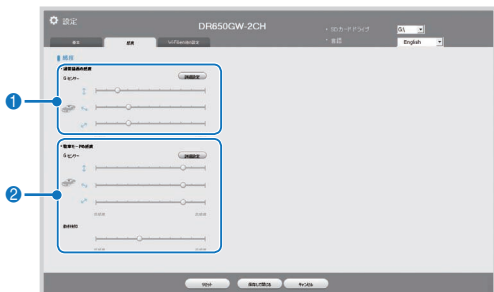
- **通常録画機能が無効になっている場合**、イベントと駐車モード録画のビデオのみが保存されます。
- **速度表示単位が無効**になっている場合、録画したビデオの再生時に車両速度が表示されません。
- microSD カードでは、新しく録画するビデオのスペースを確保するために古いファイルが削除されます。イベントの記録ファイルなど、重要なデータは他のストレージメディアにコピーし、保存してください。
- 音声オン/オフボタンをタップし、音声録音機能のオン/オフを切り替えます。

感度の設定方法

通常録画中にイベント録画を開始する G センサーの感度を設定したり、駐車モード録画中にイベント録画を開始する G センサーと動き検知の感度を設定したりできます。

1. ⚙ ボタンをクリックし、**感度**タブをクリックします。
2. 設定を変更したら、**保存して閉じる**をクリックします。

注記

- 感度の詳細な設定については、「**高感度の詳細設定**」をご覧ください。(39 ページ)

番号	機能	説明
❶	常時オン録画に適用される	常時オン録画中にイベント録画を開始する G センサーの感度を設定できます。
❷	駐車モードに適用される	駐車モード録画中にイベント録画を開始する G センサーと動き検知の感度を設定できます。

高感度の詳細設定

記録したビデオを表示しながら感度を設定できます。

1 ボタンをクリックし、**感度**タブをクリックします。

2 必要な設定の**詳細設定**ボタンをクリックします。

3 録画したビデオを再生します。保存された G センサー情報は、再生中の録画ビデオの下部に表示されます。

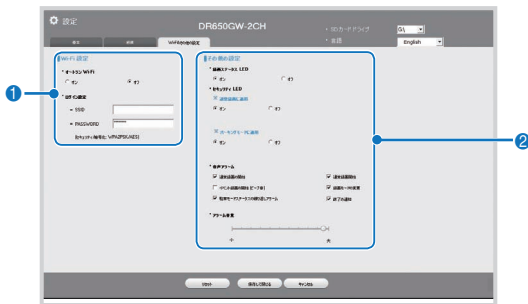
4 コントロールバーを上下に動かし、感度の範囲を調整します。範囲が広いと感度が低くなります。範囲が狭いと感度が高くなります。

注記

- 録画ビデオの再生中に、設定した感度によってイベント録画が始まった場合、再生画面の端がオレンジ色に点滅します。

5 設定を変更したら、**保存して閉じる**をクリックします。

Wi-Fi とその他の設定

Wi-Fi、LED インジケーター、音声指示の設定を変更できます。

番号	機能	説明
❶	Wi-Fi 設定	Wi-Fi接続の自動実行Wi-Fi機能、SSIDおよびパスワードを変更することができます。BlackVueアプリケーションは、ユーザーが選択したSSIDおよびパスワードでアクセスすることができ、忘れた場合はパスワードをリセットすることができます。
❷	その他	ビデオ録画ステータス、通常録画モード、駐車モード録画の LED インジケーターのオン/オフを切り替えられます。 音声指示の項目や音量を変更できます。

設定の適用方法

利用者の設定を本製品に適用できます。

1. microSD カードを本製品に挿入します。microSD カードの挿入方法については、「microSD カードの取り付け/取り外し方法」をご覧ください。(16 ページ)
2. 電源を入れると、利用者の設定が自動的に適用されます。

注記

- microSD カードの挿入は本製品をオフにした状態で行ってください。

microSDカードをPCに接続して、ファームウェアバージョンをアップグレードすることができます。BlackVue アプリケーションでファームウェアバージョンをアップグレードすることもできます。詳細は、BlackVue アプリケーションマニュアルをご覧ください。

1. microSD カードを PC に接続します。接続方法に関する詳細は、「**コンピューターを利用して再生する方法**」をご覧ください。(23 ページ)
2. microSD カードをフォーマットし、BlackVue Web サイト (www.blackvue.com) にアクセスしてください。その後、ファームウェアのアップグレードファイル (zip ファイル) をダウンロードします。
3. ファイルを解凍し、BlackVue フォルダを microSD カードにコピーします。
4. microSD カードを BlackVue に挿入し、電源をオンにします。アップグレードが自動的に開始されます。

注記

- ファームウェアのアップグレード後、Wi-Fi設定を含むユーザー設定はすべて初期化されます。
- microSD カードの挿入方法については、「microSD カードの取り付け/取り外し方法」をご覧ください。(16 ページ)
- microSD カードの挿入は本製品をオフにした状態で行ってください。

注意

- ファームウェアのアップグレード中は決して電源がオフになっていないことを確認してください。

製品の仕様

モデル名	DR650GW-2CH
色/サイズ/重さ	正面：ブラック / 幅 118.5mm x 高さ 36mm / 120g 後方：ブラック / 幅 67.4mm x 高さ 27.6mm / 30g
メモリ	microSD カード (16GB / 32GB / 64GB)
録画モード	通常録画、イベント録画 (衝撃検知)、および駐車モード録画 (動き検知 + 衝撃検知) ※ 駐車モード録画にはバッテリー放電防止装置が必要です。
カメラ	正面：CMOS センサー (約 2.4M ピクセル) 後方：CMOS センサー (約 1M ピクセル)
視野角	正面：反対角 129°、水平 103°、垂直 77° 後方：反対角 129°、水平 108°、垂直 57°
解像度/フレーム	正面 / 後方: フル HD(1920x1080)@30fps / HD(1280x720)@30fps フル HD(1920x1080)@15fps / HD(1280x720)@15fps HD(1280x720)@30fps / HD(1280x720)@30fps HD(1280x720)@15fps / HD(1280x720)@15fps ※ 解像度/フレームは変更できます。
ビデオ圧縮モード	MP4
Wi-Fi	内蔵 (802.11b/g/n(2.4~2.4835GHz)
GPS	内蔵
マイク	内蔵
スピーカー	内蔵 ※ 音声指示

解像度/フレーム:

正面	後方
フル HD(1920x1080)@30fps	HD(1280x720)@30fps
フル HD(1920x1080)@15fps	HD(1280x720)@15fps
HD(1280x720)@30fps	HD(1280x720)@30fps
HD(1280x720)@15fps	HD(1280x720)@15fps

<table>
<tr><td>LED インジケーター</td><td>正面：録画 LED、GPS LED、Wi-Fi LED、正面セキュリティ LED
後方：リア用セキュリティ LED</td></tr>
<tr><td>センサー</td><td>3 軸加速度センサー</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ボタン</td><td>Wi-Fi オン/オフボタン
※ セルフフォーマット機能:10 秒間押すと microSD カードがフォーマットされます。</td></tr>
<tr><td>音声オン/オフボタン
※ 手をかざすことで音声記録のオン/オフを切り替えられるように近接センサーが内蔵されています。
※ ボタンに触れるか、2 センチ以内に手をかざすと認識されます。</td></tr>
<tr><td>バックアップバッテリ</td><td>内蔵スーパーキャパシター</td></tr>
<tr><td>入力電力</td><td>DC 12V-24V</td></tr>
<tr><td>電力消費</td><td>Max. 4.8W
※ Wi-Fi の使用により変わります。</td></tr>
<tr><td>動作温度</td><td>-20℃ ～60℃</td></tr>
<tr><td>保管温度</td><td>-20℃ ～70℃</td></tr>
<tr><td>認定</td><td>KC、FCC、CE、RoHS、Telec、WEEE</td></tr>
<tr><td>ソフトウェア</td><td>BlackVue ビューア
※ Windows XP 以降 (Windows 8まで)、Mac Leopard OS X(10.5) 以降</td></tr>
<tr><td>アプリケーション</td><td>BlackVueアプリケーション (Android 2.3 以降と iOS 5.0 以降と Windows 8.0 以降)</td></tr>
</table>

LED インジケーター

<table>
<tr><th colspan="2">LED
状態</th><th>録画状態 (REC)</th><th>GPS</th><th>Wi-Fi</th><th>正面セキュリティ</th><th>後方セキュリティ</th></tr>
<tr><th colspan="2">起動</th><td colspan="4">点滅</td><td rowspan="7">白色ライト</td></tr>
<tr><th rowspan="3">録画</th><th>通常</th><td>オレンジ色の点滅</td><td></td><td></td><td>白色の点滅</td></tr>
<tr><th>イベント</th><td>赤色の点滅</td><td></td><td></td><td>高速白色点滅</td></tr>
<tr><th>駐車</th><td>緑色の点滅</td><td></td><td></td><td>白色の点滅</td></tr>
<tr><th colspan="2">Wi-Fi オン</th><td></td><td></td><td>点灯</td><td>白色の点滅</td></tr>
<tr><th colspan="2">Wi-Fi オン/オフ変更</th><td></td><td></td><td>点滅</td><td></td></tr>
<tr><th colspan="2">GPS オン</th><td></td><td>青色の光</td><td></td><td>白色の点滅</td></tr>
<tr><th colspan="2">ソフトウェアコントロール</th><td>利用可能</td><td>利用不可</td><td>利用不可</td><td>利用可能</td><td>利用不可</td></tr>
</table>

録画時間

メモリ容量 ＼ 解像度（正面と後方）		フルHD + HD @30fps	フルHD + HD @15fps	HD + HD @30fps	HD + HD @15fps
16GB	最高	3 時間	4 時間 10 分	3 時間 50 分	4 時間 30 分
	高	3 時間 20 分	4 時間 30 分	4 時間 10 分	5 時間 40 分
	通常	4 時間 10 分	5 時間 40 分	5 時間 40 分	7 時間
32GB	最高	6 時間	8 時間 20 分	7 時間 40 分	9 時間
	高	6 時間 40 分	9 時間	8 時間 20 分	11 時間 20 分
	通常	8 時間 20 分	11 時間 20 分	11 時間 20 分	14 時間
64GB	最高	12 時間	16 時間 40 分	15 時間 20 分	18 時間
	高	13 時間 20 分	18 時間	16 時間 40 分	22 時間 40 分
	通常	16 時間 40 分	22 時間 40 分	22 時間 40 分	28 時間
ビットレート（正面と後方）	最高	8 Mbps + 3 Mbps	6 Mbps + 2 Mbps	6 Mbps + 3 Mbps	5 Mbps + 2 Mbps
	高	7 Mbps + 3 Mbps	5 Mbps + 2 Mbps	5 Mbps + 3 Mbps	4 Mbps + 2 Mbps
	通常	6 Mbps + 2 Mbps	4 Mbps + 1.5 Mbps	4 Mbps + 2 Mbps	3 Mbps + 1.5 Mbps

注記

- ユーザーの環境によって、実際の録画時間が多少異なることがあります。
- 画質によって、microSDカードの寿命が短くなることがあります。

A/S サービスを依頼する前に

- 利用者は重要なデータを定期的にストレージ機器から (別のメディアに) バックアップする必要があります。状況によっては、内部のストレージ機器 (コンポーネント) からデータを削除する必要があります。A/S用に、製品からデータを削除する必要がある場合があります。そのため、ユーザーはA/Sのリクエスト前に各自重要データのバックアップを取る必要があります。すべてのA/S製品について、ユーザーはすでにデータのバックアップを取ったことを前提としているので、追加バックアッププロセスはありません。したがって、A/S サービス中に失われたデータに対して弊社は責任を負わないことに注意してください。

FCC コンプライアンス情報

本機器は FCC ルールのパート 15 に準拠します。
運用は次の 2 つの条件を前提とします。
(1) この機器は有害な干渉を起こしてはならない。
(2) この機器は、不測の動作の原因となる干渉等、受信した干渉をいずれも受け入れなければならない。

注意:コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されてない変更や改造を行った場合、利用者が本機器を操作する権限が無効になることがあります。

注意:FCC ルールのパート 15 に基づき、本機器はテストされ、クラス B デジタル機器の制限に準拠することが確認されています。この制限は住宅への設置において有害な干渉から保護するための妥当な防御策として考案されています。本機器は無線周波エネルギーの生成、使用、および放射を行うことがあります。指示に従って取り付け、使用されない場合、無線通信に有害な干渉を起こす可能性があります。ただし、特定の設置において干渉が発生しないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に悪影響を与える場合 (これは機器の電源をオン/オフと切り替えると分かります)、利用者は次の方法で解決してください。

- 受信アンテナの方向または位置を変える。
- 本機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている回路と違う回路のコンセントに本機器を接続する。
- 販売店または経験の豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCC ルールに基づき、メーカーによって明示的に承認されていない改造を行った場合、利用者が本機器を操作する権限が無効になることがあります。

FCC ID:YCK-DR550GW-2CH

BlackVue ビューアを確認するには、初めにデバイスをオンにしてください。

MSIP-CMM-PTA-DR550GW-2CH
MSIP-REM-PTA-RC550
YCK-DR550GW-2CH

名称 | 車両ビデオレコーダー

メーカー | Pittasoft Co., Ltd. / 韓国

住所 | (Gasan-dong, BYC HIGHCITY), A-7th floor, 131, Gasan digital 1-ro, Geumcheon-gu, Seoul, 153-718, Republic of Korea

E-Mail | sales@pittasoft.com

サービスセンター | +82.2.6947.4670(#3).

www.blackvue.com

Made in Korea

事故が発生した場合は、お客様が損害の責任を負うものとします。そのため、常に安全に操作してください。